【2023年】結核の状況

日本

罹患率（人口10万対）**8.1**
（新登録患者数を人口10万対で表した数字）
新登録患者数 10,096人

結核の特徴

感染しても免疫力が結核菌に勝って、発病をとめることができます。しかし、加齢や病気などで免疫力が落ちると、数年から数十年の後でも、結核菌が活動を再開して発病することがあります。

☑ 高齢者と外国生まれの結核患者の割合

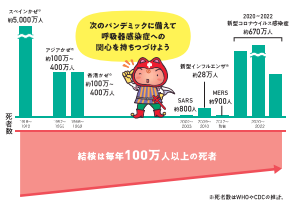
高齢者	外国生まれの結核患者
80歳以上が全体の約40%	20歳代の約80%

世界

結核を発病した人 1,080万人
死亡者数 125万人

- 総人口の約25%が結核に感染
- 結核の薬が効きにくい薬剤耐性結核の患者は5人に2人しか治療を受けていない
- 結核とHIVとの重複感染も問題

☑ 20世紀以降のパンデミックはすべて呼吸器感染症



次のパンデミックに備えて呼吸器感染症への関心を持ちつづけよう

※死者数はWHOやCDCの値より。

結核のない世界をつくろう、結核予防会の国際協力

結核予防会では、聖十字シール基金の寄附金といった様々な資金を活用して、結核や胸の病気に対する正しい知識の啓発と予防活動を高めています。
特に結核患者が多い発展途上国には結核対策を進める支援をしており、全世界の結核をなくすために活動しています。

ネパールでの活動

そのほかにも、

23か国に対して技術協力プロジェクトを実施

国際研修で102か国 2,507人を受入れ

国際的な活動の最新情報はこちらからご覧になれます

【お問い合わせ先】
公益財団法人結核予防会 普及広報課
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-3-12
TEL 03-3292-9288 MAIL：fukyu_hq@jata.or.jp

Xの公式アカウント

このパンフレットは聖十字シール基金で作成されています。

結核と呼吸器感染症

今こそ！正しく知ろう！

2025

結核・呼吸器感染症予防週間
9/24～9/30

公益財団法人 結核予防会 JATA

私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

9/24～9/30は 結核・呼吸器感染症 予防週間

毎年9月24日から30日は、結核・呼吸器感染症予防週間。結核と呼吸器感染症の正しい知識を広めるための1週間です。

結核は呼吸器感染症のひとつで、昔のものと思われがちです。しかし、今も世界で毎年100万人以上が命を落としており、慢性的なパンデミックがつづいています。

いままでに世界でパンデミックをおこした病気――スペインかぜ、アジアかぜ、香港かぜ、SARS、新型インフルエンザ、MERS、新型コロナウイルス感染症もまた、呼吸器感染症です。

呼吸器感染症は空気を通してひろがるため、世界的大流行を起こしやすく、これからも起こるだろうと考えられています。

次の大流行に備えるために大切なことは、私たち一人ひとりが感染症に関心を持ち続けることです。結核・呼吸器感染症について、考えてみませんか？

さらに詳しい情報は、こちらをご覧ください

結核
結核予防会ホームページ

呼吸器感染症
呼吸器感染症情報

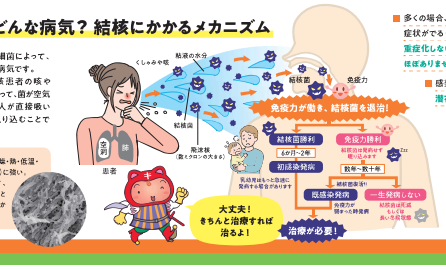
たぬきおやジコ

結核

結核ってどんな病気？ 結核にかかるメカニズム

結核は、結核菌という細菌によって、主に肺に炎症が起きる病気です。菌をだしている肺結核患者の咳やくしゃみの「しぶき」にのって、菌が空気中に飛び散り、周囲の人が直接吸い込んで肺の奥深くに入り込むことで感染します。

結核菌はしぶとくて、乾燥・熱・低温・化学物質（酸とアルカリ）に強い。だけど、紫外線に弱くて、太陽などに数時間あたると死滅するから、自然のなかでは生きていけないよ。



- 多くの場合、感染しても免疫力が結核菌に勝って症状がでる（発病する）のを防ぎます。
  重症化しない限り、ほかの人にうつすこともほぼありません。
- 感染していても発病していない状態を**潜在性結核感染症**といいます。

こんなときは結核かも？

2週間以上続く 咳・微熱・怠さ

医療機関を受診しましょう

- **体重減少**
- **食欲不振**
- **寝汗** にも注意

結核になりやすい人

- ☑ 糖尿病、じん不全の人
- ☑ 人工透析をしている人
- ☑ 喫煙習慣がある人
- ☑ ステロイドホルモンなど免疫抑制剤を使っている人
- ☑ 子どもと高齢者

結核の治療方法

結核を発病したら、複数の薬を6か月から9か月間、**毎日きちんと飲めば治ります。**
治療費用は届出で**公的負担を受けられます。**結核の心配については、お近くの保健所にご相談ください。

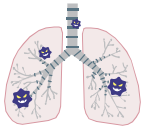
※潜在性結核感染症は、結核の薬を3か月から9か月飲んで発病を予防できます。

まずは相談しましょう

呼吸器感染症

呼吸器感染症の原因 病原体

感染症の原因となる生き物を**病原体**といいます。
病原体にはウイルス、細菌、寄生虫などがあります。
病原体が肺や気管支といった呼吸器に入って炎症を起こす病気を**呼吸器感染症**とよびます。



＼そうなんだ／

いろいろな呼吸器感染症

ウイルス

新型コロナウイルス感染症
世界的パンデミックをおこした
- 潜伏期間：2～7日

インフルエンザ
季節性で毎年流行
- 潜伏期間：1～3日

RSウイルス感染症
子どもに多い
- 潜伏期間：2～8日

細菌

百日咳
子どもに多い
- 潜伏期間：通常7～10日

マイコプラズマ肺炎
4年に1回流行
- 潜伏期間：2～3週間

潜伏期間は病原体が呼吸器に入ってから症状がでるまでの時間だよ。結核は平均が2年でとっても長いんだ。

呼吸器感染症の感染経路

病原体が人の体に入り込む道筋を感染経路といいます。

① 空気感染
咳やくしゃみの「しぶき」の水分が蒸発した飛沫核を吸い込むこと。飛沫核は長い距離まで空気中をただよいます。

② 飛沫感染
病原体がのった咳やくしゃみの「しぶき」をすいこむこと。飛沫感染する病原体は、1～2m以内の短い距離しか到達しません。

③ 接触感染
病原体に汚染されたものを触り、病原体を手などにつけたまま口や鼻に触って感染すること。

結核は空気感染だよ

結核・呼吸器感染症を予防するために

日ごろの心がけが、結核や呼吸器感染症を防ぎ、自分やまわりの人を守ることにつながります。

こまめな換気

咳エチケット

手洗い・手指消毒

咳・くしゃみをするときは、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえましょう

適度な運動、十分な睡眠バランスの良い食事

ワクチン接種

健康的な生活で免疫力を強化

結核を早く見つけるために、健診を定期的に受けましょう

咳や痰といった目に見える症状が出てこないケースも多く、治療を始めるのが遅れてしまうことがあります。具合が悪いと思っていなくても、定期的に健診を受けましょう。

結核予防には**BCG接種**がある。生後5か月から8か月の間に接種しよう。